

国立病院機構熊本医療センター

くまびょうNEWS



「治し、生活を支える医療」

写真撮影 江角 誠

【特集】

リハビリテーション科の 取り組み

- 患者満足度調査（リハビリテーション）
- VOICE
- 医学シリーズ 麻酔科
- くまびょう TOPICS
- 研修医レポート
- 研修日程表
- 外来担当医名簿

患者さまをお待たせしないためにご紹介は、
外来紹介予約センターをご利用ください。



熊本医療センター
地域医療連携室室長
菊川 浩明



096-353-6565 096-353-6566

FAX 096-353-6563

受付 平日 8:30 ~ 17:00

国立病院機構熊本医療センター 外来紹介予約センター

独立行政法人国立病院機構
熊本医療センター
National Hospital Organization Kumamoto Medical Center



熊本医療センター 検索 ホームページ QR コード

特集

リハビリテーション科の取り組み

グラフで見る
患者満足度調査結果
—リハビリテーション部門—

当院は、昨年9月に公益財団法人日本医療機能評価機構の一般病院2〈3rdVer2〉及び救急医療 Ver2 を受審しました。リハビリテーション科では、クリティカルパスの安全運用、多職種連携によるチーム医療の中でのケアプロセスの明確化に取り組んで参りました。

特に、ケアプロセスの明確化のために各診療科主治医が患者さまへのリハビリテーション介入の同意を得た後に、リハビリテーション科がPT・OT・STの処方を行いました。個別療法開始後のリハビリテーション総合実施計画書で、看護師に実際の病棟ADLの援助を通じてセルフケアの評価をしてもらい、患者さまの個別性を重視したリスクの説明とWHOが開発した国際生活機能分類(ICF)による障がい分析を行ってきました。

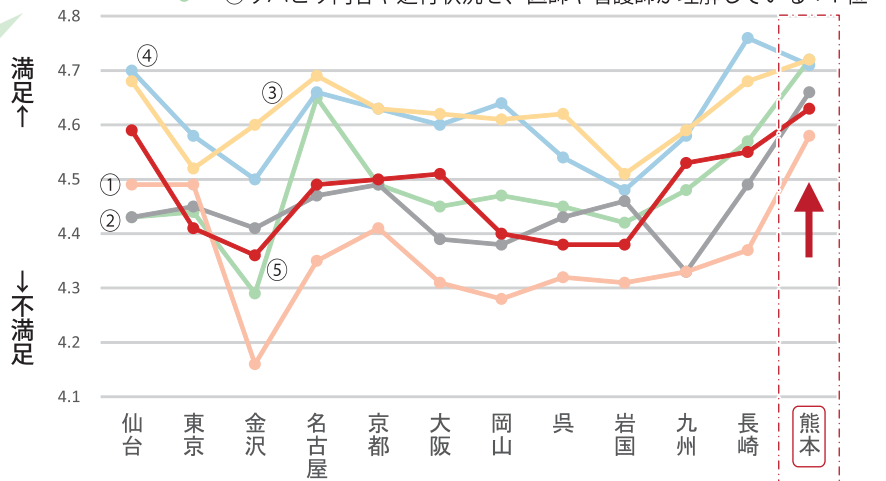
受審後の10月に実施された国立病院機構の入院患者満足度調査で、当科の取り組みが高評価を頂くことが出来ました。

特に「⑤リハビリ内容や進行状況を、医師や看護師が理解している」が4.72/5点と高得点となりました。



● リハビリテーションに納得できた：1位

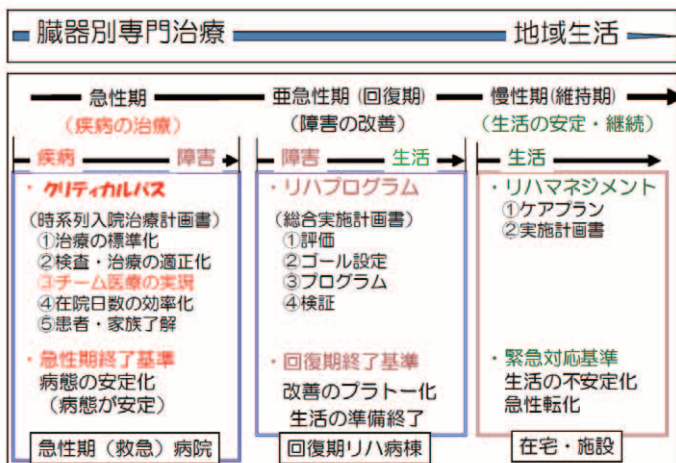
- ①リハビリの期間や、1回あたりの時間に満足できた：1位
- ②リハビリの設備や器具に満足できた：1位
- ③リハビリのスタッフが親切に対応してくれた：1位
- ④リハビリ中の体調の変化に、適切な対応がなされた：2位
- ⑤リハビリ内容や進行状況を、医師や看護師が理解している：1位



(機構内500床以上ランキング全12病院中)

【リハビリテーションは社会復帰から医療と介護の橋渡しの時代へ突入しました】

異なる視点とケアプロセス管理



熊本医療センターで稼働している
560パス(令和元年8月)

地域から求められている救急病院のリハビリテーション科は、診療の到達目標を重視したクリティカルパスに準じてセラピーの標準化を考えています。セラピーを通じてICFで可視化された障がい、地域医療に携わる全ての方々の情報源となり、異なる視点で健康を取り戻せるケアプロセスを一緒に創造できるようになりたいと願っております。

リハビリテーション科
理学療法士長
田中正則





医療法人 心優会
福井歯科医院

院長 福井 偉功人



◆ 貴院のアピールをお願いします

当院は、健軍自衛隊通りに開院して、もうすぐ10年になります。

「歯科という仕事を通して、すべての世代の方々に健康で元気な毎日を提供する」を目標に日々の診療に取り組んでいます。

当院では、障がいがある方も安心して受診していただけるように、障がい者歯科専用の日を設けて、私が診療を担当しています。

また小児患者は副院長が担当し、予防やう蝕治療以外にも顎顔面の正常な成長発育のサポートを行っています。

そして当院に関わるすべての方に「出会えてよかった」と喜んで頂けるような歯科医院となるよう、スタッフ全員が意識して仕事しています。

◆ 先生の趣味・お勧めスポットを教えてください

野球、神社・お寺めぐり

熊本県歯科医師会の野球部に入部しています。ポジションはキャッチャーをしています。最近、自分のキャッチャーミットを手に入れることができました。また私が大学の野球部に入部時の監督が、現在歯科口腔外科部長の中島先生というご縁があります。

経歴はまだ浅いですが、各地の神社やお寺に参っています。お勧めは、やはり健軍神社です。参拝すると、心が洗われる気がして、落ち着きます。



◆ 当院へのご要望をお聞かせ下さい

いつも国立病院、特に歯科口腔外科にはお世話になっています。

日々の診療の中で、気になる患者がいれば、すぐに歯科口腔外科にご相談しています。返信も早く、患者対応について助言して頂けるので、大変助かっています。紹介患者もとてもスムーズに受け入れていただいています。

連携がとれているという安心感から、私達は日々の診療に集中することができています。

【診療科目】

歯の治療、歯周病治療、小児歯科、入れ歯、歯列矯正、障がい者治療

【診療時間】

月～金 9:00～12:00 14:00～17:00 17:30～19:30
土 9:00～12:00 14:00～17:00

(障がい者治療・予約制)

第2,第3木 9:00～12:30 14:00～17:30

【休診日】

木曜・日曜・祝祭日

【住所】

〒862-0910 熊本市東区健軍本町 29 番地 8

【TEL】

096 - 285 - 3555



最近のトピックス

手術センターにおける災害時 BCP(Business Continuity Plan) について

麻酔科部長・手術センター長

たき けんいちろう
瀧 賢一郎



麻酔科医師

おくの ゆうすけ
奥野 勇輔



熊本大震災からはや3年以上が経過しました。大規模災害はおこりうるとの認識と対応準備は全国で格段にあがっていると感じます。救急領域では多数の傷病者をトリアージし、適切に患者さんを処置、治療、もしくは移送する大きな戦略が病院・行政・福祉関係を統合して機能するように連携が進んでいます。

医療版 BCP は医療供給体制の被害を低減化し、いかに早く正常な状態に復旧させるかが考慮されて策定されます。災害の規模と病院損壊の状況で被災地の病院でできることは限られます。もし、手術処置・麻酔対応ができなければ当院のような災害拠点病院でも医療機能はかなり低下し、傷病者は域外への搬出を待つしかなくなります。手術室環境で処置をおこなうべき傷病者が発生超急性期の3日以内に多数搬入されてきたらという問いに対応策を考えておかねばなりません。各病院では、“手術はできるのか？手術室は使えるのか？”という問いかけが生じるからです。

毎年、当院も災害医療訓練をおこなってきましたが、発生超急性期に手術センターを使用する想定訓練はおこなってきませんでした。また必ずしも手術室責任者が現場に到着できるとは限りません。そこで昨年の訓練では手術処置が必要な傷病者が複数搬入された場合の手術センター使用における問題点を抽出することを目標に分析をおこないました。(表1)

表1 災害時手術医療をおこなうにあたっての問題点 (手術実施中の発災以外を想定)

1) 手術室・手術センターが継続運用できると判断するのは誰か？ 通常電源への復旧可能性や酸素供給を含む中央配管の健全性確認は発災早期には不確定
2) 手術室空調が止まった場合、処置室として使用すべきか？ “手術室の開放”
3) 搬入法 (上層階にある手術室への搬入は??) 連絡方法 検査情報伝達
4) 二次災害のリスク判断、現場への伝達は？ “閉じ込め”リスクを含むスタッフの安全確保基準
5) 手術室外での観血処置と麻酔は？ 物品確保チェックリスト 記録表の事前作成やチーム編成
6) 使用可能な手術関連滅菌消毒物品の在庫確認

災害時早期の手術医療をいつから行うかという決定と指揮命令系統は病院の災害対策本部が決定する重要事項となります。手術を行う場合の最低限の物的・人的資源の明確化も必須です。病院の災害対策本部には、不確定因子が多いことも考慮に入れ、そのリスクも評価できる周術期災害対策チーム(仮称)を立ち上げる必要があると考えます。

手術室は使えるか？



読者の皆様、ならびに関係者の皆様にご迷惑をおかけしましたこと
 を深くお詫び申し上げます。

くまびよ TOPICS

7/22(月) | モニター会議 開催 事

【筆者】管理課長：出良 和之



令和元年7月22日(月)に当院会議室において、モニター会議が開催されました。モニター会議は、地域の皆様から幅広く意見や要望をお伺いし、地域に密着した病院として、求められる診療機能の充実を図ると共に、良質な医療の推進を図ることを目的として開催しています。当会議には、毛利 秀士一校区自治協議会会長様を委員長とし、院外モニター委員として、森 裕子様、大住 裕司様、藤原 謙吾様、橋本 弥生様、福住 いさ子様 の6名の皆様にご参加頂きました。会議では、病院紹介として高橋院長の病院概要説明をはじめ、当院の近況報告、今年度から開始した看護師特定行為研修やボランティアの受入状況等を病院の取り組みとして委員の皆様へ報告いたしました。その後の意見交換では、委員の皆様から当院に対する貴重なご意見とご要望を頂きました。いただいたご意見をもとに、さらに地域に貢献できるように努力して参りたいと思います。

【場所】3F 会議室



8/2(金) | 指導医・研修医 医 8/3(土) | 宿泊研修

【筆者】教育研修部長：原田 正公



2019年8月2日～3日に菊南温泉ユウベルホテルで指導医・研修医宿泊研修が行われました。

まず、2日夜の基調講演では、昨年からはまった「異職種に学ぶ人材育成」シリーズ第2弾として、熊本ホテルキャッスル 常務取締役・副総支配人・総料理長 松田 祐一様よりご講演をいただきました。料理人の世界での自らの成長の経験や現在の新しい人材の育成についてお話をいただきました。3日は、恒例のワークショップ「より良い臨床研修のために」を行いました。今年度は9月27日に受審予定の卒後臨床研修評価機構(JCEP)の研修評価受審に向けて、グループディスカッションを行い、発表を行っていただきました。これまでの体制をさらに充実させたり、新しい体制を導入したりしなければいけません。研修医の先生方が良質で安全な研修を受けるために病院を挙げて取り組んで参りたいと思います。

【場所】菊南温泉ユウベルホテル



お知らせ 8月1日より「Free Wi-Fi」がご利用できるようになりました

院内で快適にお過ごしいただくために
 外来フロア、病棟デイルーム、研修センターで
 「Free Wi-Fi」がご利用いただけます



8/3(土) | 第8回 看 8/4(日) | すべてのナースのためのエンド・オブ・ライフ・ケアセミナー -ELNEC-J in KMC-

【筆者】がん看護専門看護師：安永 浩子



第8回となる本セミナー。今年も、ELNEC-J 開発者の一人福田 裕子氏をお招きし、「Life (命・生活・人生)を支える看護の力!」をテーマに開催いたしました。各モジュールで知識を習得しながら心揺さぶられる ELNEC-J のカリキュラムです。受講生は、泉看護部長の修了証書の手作り押印にケアの本質を感じて目を輝かせ、全員で明日からの看護に「がんばるバイ!」とこぶしを挙げて誓いました。

○参加者：院内 16名

院外 38名

○講師・ファシリテーター：9名

【場所】研修センターホール



**病院増改修
整備工事
NEWS!!!**

Step 3 躯体工事中 (4階・5階部分)

外来増築棟は、現在4階から5階部分の躯体工事を施工中です。今後、4階及び5階部分で本館棟と接続するための各種工事が始まります。この工程中、幾つかの作業においてはどうしても大きな音や振動が発生します。

皆様にはこれまで以上にご迷惑をおかけすることとなり大変申し訳ないのですが、引き続きご理解とご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



今後のスケジュール予定

※スケジュールは、今後の工事進捗状況によって変更する場合があります。

増築棟新築工事：Step 3

～2020年 1月

外来棟改修工事：Step 4 2020年3月～2020年12月

企画課 業務班長
安藤 隆幸

Takayuki Ando



研修医レポート

臨床研修医

石崎 宏志
いしざき ひろし



こんにちは。研修医1年目の石崎宏志と申します。鹿児島大学医学部を卒業し、4月より熊本医療センターで初期臨床研修をさせて頂いております。研修開始から既に2ヶ月が経過しようとしていますが日々分からないことばかりで悪戦苦闘の日々が続いております。私は4月に外科から研修をスタートいたしました。最初はカルテの使い方も全く分からず、初めてのことばかりで覚えることに精いっぱいなまま1ヶ月が過ぎたことを覚えています。そのような自分に指導医の先生をはじめとして、先生方が優しく丁寧に教えていただきました。外科では、消化器系の疾患だけでなく、様々な疾患や背景を持った患者さま

が短いスパンで入院されてきました。その中で私はいかに短時間でその患者さまの事をインプットし治療を行なっていくかという事を意識し実行しようと考えながら日々を送って行きました。実際私ができることは限られていたのですが、先生方は私に多くの経験、手技を実践させていただき、非常に密度の濃い時間を過ごさせていただきました。

現在は麻酔科で研修をおこなっております。主に手術での麻酔導入を行なっていますが、気管挿管や脊髄くも膜下麻酔など他科ではなかなか習得できない手技を経験させて頂いております。

学生時代は座学でひたすら病態を考える時間が多かったのですが、研修医になって実際にその病態に当たった時どう動かかというのを体験できて非常にやりがいを感じています。

救急外来での当直やオンコールなど曜日感覚がイマイチ分からなくなる程の忙しい日々を送っていますが一日一日昨日の自分より何か成長して帰れたらという気持ちで研修を送らせて頂いております。この先も多々ご迷惑をおかけすることと思っております是非ともご指導の程お願い申し上げます。

臨床研修医

内永 みゆ紀
うちなが みゆき



こんにちは。研修医一年目の内永みゆ紀と申します。長崎大学を卒業し、4月から初期研修医として熊本医療センターで研修させて頂いております。

私は、4月から腎臓内科、現在救急外来で研修をさせて頂いております。最初に研修をさせて頂いた腎臓内科では、電子カルテの使い方もままならない中、透析室や病棟で日々周りの方々のお忙しい時間をいただき、病院のシステムから、医学知識まで教えていただき、内科であるにもかかわらず毎日シャント手術やカテーテル等手技もたくさん学ばせていただくことができました。どの科を回っているとしても、基礎疾患や既往などにより、自科疾患以外を診ることはきっと切り離せないのだとは思

いますが、透析患者さまを診る腎臓内科では、特にそういった機会が多いのではないかと感じる日々でした。

現在は救急外来で研修をさせて頂いております。4月から始まる当直の中では、2年目の先輩方の背中を見ながら、先輩たち、すごいな…と、怖気づいている自分を払拭したい!とあって始まりました。輸液の選択、疼痛管理、必要な検査の取捨選択、優先順位、帰宅の判断等々。判断することは多岐に渡り、また、正確な取捨選択を迅速に行うためには中途半端な知識ではなく正確な知識を一刻も早く身につけなければならないと痛感しました。今でもわからないことはたくさんありますが、ファーストタッチへの気後は全くなくなり、これからもたくさんのかを学びたい気持ちでいっぱいです。

最後になりましたが、各科の先生方をはじめ、院内のスタッフの方々には、大変お世話になっております。本当に、この病院で研修できてよかったと日々感じています。これからも多くのことを学べるよう頑張りますので、何かとご迷惑をおかけすることとなるかと思っております、ご指導のほどよろしくお願いいたします。

基本理念

最新の知識・医療技術と礼節をもって、
良質で安全な医療を目指します。

運営方針

1. 良質で安全な医療の提供
2. 政策医療の推進
3. 医療連携と救急医療の推進
4. 教育・研修・臨床研究の推進
5. 国際医療協力の推進
6. 健全経営

患者様の権利

1. 良質かつ適切な医療を公平にうける権利があります
2. ご自身の医療について理解しやすい言葉と方法で十分な説明と情報を受ける権利があります
3. 病院から説明と情報を得た上で、自らの意志で治療を受け、あるいは選択し、拒否する権利があります
4. 自分の診療記録の開示を求める権利があります
5. セカンド・オピニオンを求める権利があります
6. 個人としての人格の尊重とプライバシーの保護を受ける権利があります

2019
9月

研修日程表

国立病院機構熊本医療センター
地域医療研修センター
(096) 353-3515 (直通)

研修日程表への
問い合わせはこちら
研修センター QR コード ▶



9月	研修センターホール	研 修 室
1日(日)		
2日(月)		
3日(火)		
4日(水)		
5日(木)	8:15~8:45 二の丸モーニングセミナー	
6日(金)		
7日(土)		
8日(日)	10:00~12:45 第291回 熊本県滅菌消毒法講座	
9日(月)		19:00~20:30 第247回 月曜会 (内科症例検討会)
10日(火)		
11日(水)	17:30~18:30 第118回 国立病院機構熊本医療センター クリティカルパス研究会 (公開)	
12日(木)	8:15~8:45 二の丸モーニングセミナー	18:30~20:00 熊本県臨床衛生検査技師会 一般検査研究班月例会 (研2)
13日(金)	18:30~20:30 血液研究班月例会	
14日(土)	9:00~17:00 第101回 救急蘇生法講座 ~二の丸ICLSコース~ 講師 国立病院機構熊本医療センター救命救急部長 原田 正公 ほか	
15日(火)		
16日(月)		
17日(火)	19:30~21:00 第60回 熊本摂食・嚥下リハビリテーション研究会 「認知症と接触嚥下障害 ~環境調整と姿勢調整から考える~」 熊本保健科学大学講師/作業療法士 為近 岳夫 先生 熊本総合医療リハビリテーション学院専任講師/作業療法士 松本 明人 先生	
18日(水)		
19日(木)	8:15~8:45 二の丸モーニングセミナー 14:00~15:30 第78回 市民公開講座 「手術が決まったら、まず禁煙！」 国立病院機構熊本医療センター麻酔科副部長 古庄 千代	
20日(金)		15:30~16:45 肝臓病教室 (研2) 「自己免疫性肝疾患について」
21日(土)	13:00~15:30 第154回 公開看護セミナー 「根拠あるケア実践を行うための認知症高齢者の理解」 大分大学医学部看護学科教授 三重野 英子 先生	
22日(日)		
23日(月)		
24日(火)		19:00~21:00 小児科火曜会 (研1)
25日(水)	18:30~20:00 第170回 救急症例検討会・特別講演	
26日(木)	8:15~8:45 二の丸モーニングセミナー 18:30~20:00 熊本県臨床細胞学会 <細胞診月例会・講演会>	18:30~20:00 第244回 熊本脳神経疾患懇話会 (研2)
27日(金)		
28日(土)	15:00~17:30 第24回 診断と治療 -最新の基礎公開講座-	
29日(日)		
30日(月)		

研1~3 2階研修室1~3

※二の丸モーニングセミナーにつきまして、詳細はホームページ (<https://kumamoto.hosp.go.jp>) をご参照ください。

問い合わせ先 〒860-0008 熊本市中央区二の丸1番5号 国立病院機構熊本医療センター2階 地域医療研修センター TEL 096-353-6501 (代) 内線2630 096-353-3515 (直通)

25日(水) 18:30~20:00 第170回 救急症例検討会・特別講演
「宮崎県における
病院前救急診療の充実に向けての挑戦」
宮崎大学医学部病態解析医学講座 救急・災害医学分野教授/
附属病院救命救急センター長 落合 秀信 先生

28日(土) 15:00~17:30 第24回 診断と治療 -最新の基礎公開講座-
「肩周辺の外傷・疾患」 [日本医師会生涯教育講座2.5単位認定]
座長 林整形外科医院 院長 林 邦雄 先生
(1) 鎖骨骨折 国立病院機構熊本医療センター整形外科医長 松下 任彦
(2) 上腕骨近位の骨折 国立病院機構熊本医療センター整形外科副部長 前田 智
(3) 肩腱板断裂・変形性肩関節症 熊本総合病院整形外科部長 菊川 憲志 先生
(4) 肩関節脱臼 熊本整形外科病院副院長 北村 歳男 先生

患者さまについてのご相談は地域医療連携室直通電話をご利用ください。

地域医療連携室直通電話

096-353-6693

直通 FAX 096-353-7601

受付 平日 8:30 ~ 17:00

熊本医療センター
地域医療連携室副室長

とみたか えつし
富高 悦司



患者さまをお待たせしないために

ご紹介は、**外来紹介予約センター**

受付 平日 8:30 ~ 17:00

どうぞご利用ください。

096-353-6565
096-353-6566

FAX
096-353-6563



国立病院機構
熊本医療センター
地域医療連携室室長
菊川 浩明

令和元年 9月外来担当医名簿

国立病院機構熊本医療センター



診療科		月	火	水	木	金	
総合医療センター (内科)	総合診療	辻 隆宏 吉村 文孝	辻 隆宏 吉村 文孝	辻 隆宏 吉村 文孝 國友 耕太郎	辻 隆宏 吉村 文孝	辻 隆宏 吉村 文孝	
	血液	日高 道弘 河北 敏郎	原田 奈穂子 三井 士和	榮 達智 井上 佳子	日高 道弘 平野 太一	原田 奈穂子 窪田 晃	
	糖尿病・内分泌	西川 武志(午前新患) 小野 恵子(午前再診)	小野 恵子(午前新患) 西川 武志(午前再診)	西川 武志(午前新患) 橋本 章子(午前再診)	木下 博之(午前新患) 吉永 智昭(午前再診)	橋本 章子(午前新患) 木下 博之(午前再診)	
	呼吸器センター	(午前のみ) 名村 亮	(午前のみ) 小野 宏 熊大医師(院内コンサルト)	(午前紹介のみ) 原 英記	(午前のみ) 名村 亮	(午前のみ) 小野 宏 熊大医師(院内コンサルト)	
	感染症内科		(午前のみ)小野 宏			(午前のみ)小野 宏	
	腎センター(腎臓内科)	梶原 健吾	富田 正郎 伊達 亮佑	中村 朋文	山本 紗友梨	富田 正郎	
消化器病センター (消化器内科)	腫瘍内科	境 健爾 山本 春風	境 健爾 榮 達智	境 健爾 磯部 博隆	境 健爾 山本 春風	境 健爾 磯部 博隆	
	診 察	石井 将太郎 松山 太一 富口 純	杉 和洋 中田 成紀 久木山 直貴	杉 和洋 石井 将太郎 志茂田 美紀	杉 和洋 松山 太一 久木山 直貴	上野 茂紀 中田 成紀 富口 純	
	内視鏡	午前	久木山 上野	石井 志茂田	松山 上野 岡本	中田 富口 志茂田	石井 松山
		午後	中田 久木山 上野 (志茂田)	松山 上野 志茂田 (石井)	中田 富口 上野 (松山)	石井 富口 志茂田	松山 久木山 志茂田
腹部超音波		杉 中田 志茂田	松山 富口 上野	中田 久木山 富口	石井 上野 岡本	杉 久木山 志茂田	
心臓血管センター (循環器内科)	診 察	藤本 和輝 白尾 友宏 松川 将三(新患)	田山 信至 大塚 康弘(隔週 新患) 中嶋 直也(隔週 新患)	松川 将三 松原 純一(新患)	大塚 康弘 中嶋 直也 藤本 和輝(新患)	松原 純一 田山 信至(新患)	
	(心臓血管外科)	手術日	岡本 実	岡本 実 田中 睦郎	手術日	岡本 実	
精神・神経科	初めの方	満崎 晃志	山下 建昭	山下 建昭	満崎 晃志	山下 建昭 平原 信雄	
	2回目からの方	山下 建昭	満崎 晃志		山下 建昭	満崎 晃志 橋本 聡 平原 信雄	
小児科	診察	水上 智之 米田 成美	吉田 敬伸	水上 智之 吉田 敬伸	水上 智之	吉田 敬伸 米田 成美	
	免疫			水上 智之			
	アレルギー	緒方 美佳	緒方 美佳	緒方 美佳	緒方 美佳 平井 奈美	平井 奈美	
外科		藤本 義敬 小澄 敬祐	水元 孝郎 井上 光弘	美馬 浩介	宮成 信友 井上 光弘	久保田 竜生	
脳神経センター (脳神経外科)		大塚 忠弘 中川 隆志	手術日	大塚 忠弘 武末 吉広	中川 隆志	大塚 忠弘 水上 秀紀	
	(脳神経内科)	幸崎 弥之助	小阪 崇幸	天野 朋子 津田 幸元	幸崎 弥之助 小阪 崇幸	天野 朋子 津田 幸元	
整形外科	初めの方 (午前)	福元 哲也 平井 泰博 田畑 聖吾	手術日	福元 哲也 平井 泰博 田畑 聖吾	手術日	前田 智 中馬 東彦 松下 任彦	
	再診予約の方 (午後)	福元 哲也 前田 智 (橋本 伸朗)		松下 任彦 唐田 宗一郎 (橋本 伸朗)		中馬 東彦 相馬 史朗	
泌尿器科		前田 喜寛 矢野 大輔 近浦 慶太	菊川 浩明 大輔 近浦 慶太	担当医 (手術日) (紹介のみ)	前田 喜寛 銘苅 晋吾 西澤 秀和	菊川 浩明 矢野 大輔	
産婦人科		三森 寛幸 高木 みか	西村 弘 山本 文子	山本 文子	高木 みか 神尾 未紗希	西村 弘 神尾 未紗希	
感覚器センター (眼科)		榮木 大輔 宮崎 洋子 下田 健文	(手術日)	榮木 大輔 宮崎 洋子 下田 健文	(手術日)	榮木 大輔 宮崎 洋子 下田 健文	
感覚器センター (耳鼻咽喉科)		手術日	上村 尚樹 高野 若菜	手術日	外来検査日 (完全予約制)	上村 尚樹 高野 若菜	
感覚器センター (皮膚科)	初診(紹介あり)	城野 剛充	牧野 公治	島田 佳奈子	西 葉月	島田 秀一	
	再診 (初診 無紹介)	島田 佳奈子 城野 剛充	西 葉月 牧野 公治	島田 秀一 島田 佳奈子	城野 剛充 西 葉月	牧野 公治 島田 秀一	
形成外科	(午後)	大島 秀男 東野 哲志 前山 徹	(午後) 担当医 (紹介のみ)	手術日	(午後) 大島 秀男 東野 哲志 (自費診療) 前山 徹	(午後) 大島 秀男 東野 哲志 前山 徹	
放射線科	治療(予約制)	富高 悦司、幸村 緜子、松本 忠士					
	画像診断	吉松 俊治、浅尾 千秋、伊藤 加奈子、根岸 孝典、柏木 寧					
麻酔科		宮崎 直樹 (術前診察/麻酔相談)		瀧 賢一郎 (麻酔相談)		古庄 千代 (麻酔相談)	
緩和ケア外来		磯部 博隆	榮 達智	磯部 博隆	磯部 博隆	磯部 博隆	
歯科 口腔外科		中島 健 谷口 広祐 森 久美子 中川 文雄 中尾 美文	中島 健 谷口 広祐 森 久美子 中川 文雄 中尾 美文	中島 健 谷口 広祐 森 久美子 中尾 美文	中島 健 谷口 広祐 森 久美子 中川 文雄 中尾 美文	中島 健 谷口 広祐 中川 文雄 中尾 美文	
	救命救急センター	原田 正公、北田 真己、櫻井 聖大、洪沢 崇行、清水 千華子、山田 周、狩野 亘平、江良 正、橋本 聡、楠 直見、深水 浩之、松尾 悠史、					
看護外来	ストーマ	吉村 文孝	吉村 文孝	木村 文彦 上園 圭司	田中 拓道	宮内 大介	
	がん看護	専門看護師(午前)	専門看護師	認定看護師	認定看護師	認定看護師	
	移植後フォローアップ	専門看護師 他	専門看護師	専門看護師 他	専門看護師 他	専門看護師	
薬剤師外来	がん化学療法	薬剤師	薬剤師	薬剤師	薬剤師	薬剤師	

(注)担当医は都合により変更することがあります。手術日はお待たせする場合がございますので、御了承ください。 R1/9/1